



# **MIND利用講習会の流れ**



- MIND（マインド）とは、Meiji University Integrated Network Domain の略称で、明治大学に整備されたネットワークのことです。
  
- MIND利用講習会では2つのトピックについて、**計5つの動画を通して学習します。**
  - トピック1：情報セキュリティに関する学習
    - ① パスワード、なぜ大事？どう守る？
    - ② あの手この手で乗っ取りを……多要素認証ー
    - ③ 電子メールで大損害！？添付やリンクにご用心
  
  - トピック2：不正行為に関する学習
    - ① それはあなたのレポートですか？ー著作物の利用と引用ー
    - ② ダメ、絶対！レポートのズル



- 講習会は情報サービスを使うにあたって、非常に重要な内容を含んでいます。この機会にきちんと理解しておきましょう。
- 講習会動画を視聴し、**最後の確認クイズで満点を取ることで受講完了**となります。
- この講習会を完了すると・・・
  - 大学内に設置されたPCからインターネット接続できます。
  - 自分のスマホやPCをMINDに接続して、インターネットを含む各種サービスを利用できます。

【注】入学直後の一定期間は猶予期間として、未受講でもインターネット利用やMINDへの接続が可能です。
- 本動画とは別に、任意受講の動画も用意しています。余裕があれば視聴しましょう。（視聴しなくても、受講状況の判定に影響しません）



## □ 以下のような場合、受講完了と見なされません。

- 動画を最後まで見ていない
- 動画の途中をスキップしている（倍速再生は可）
- 確認クイズが満点ではない

## □ 受講完了後から、実際にインターネット利用やMIND接続が可能になるまで 2～3 営業日かかることがあります。

それでは、MIND利用講習会をはじめましょう！





# 明治大学の情報サービスとセキュリティについて



ここまでの動画で、  
「パスワードの保護」「多要素認証」  
「メールで届いた添付ファイルやリンクを開くリスク」について学ぶことができましたね。

ここからは、明治大学で利用できる情報サービスと、ネットワークセキュリティについて  
学んでいきましょう！





## PC版

## モバイル版

明治大学の教育支援システムです。授業資料の確認や課題の提出、大学からのお知らせを受け取ることなどができる、大学生活を送るうえで欠かせないシステムです。



## Meiji Mail

明治大学の学生が、入学時から使用できる、電子メールサービスです。  
入学時に全員に設定されているため、申請不要で利用できます。





在学生は、マイクロソフトが提供するWordやPowerPoint、Excelといったソフトウェアをインストールし、無料で利用することができます。

(※使用できる期間・条件があります)



自分のノートパソコン・スマートフォンを大学のネットワークに接続して利用することができます。大学のネットワーク（通称、「MIND」と呼ばれます。）を利用するためには、この「MIND利用講習会」の受講が必要です。



各キャンパスのメディア自習室には、パソコンが整備されており、レポートの作成、授業資料の印刷、電子メールが利用できます。



証明書自動発行機では、証明書や学割証などを発行できます。  
コンビニエンスストアのマルチコピー機で証明書を発行できる、  
証明書学外発行サービスも利用することができます。



## □ 最初にやること

- • • 共通認証システムアカウントの確認と、初期パスワードの変更

「共通認証システムアカウント」とは、入学時一人一人に対して発行されているアカウントです。

IDは10桁の学生番号、初期パスワードは入学手続き時に自身で設定したパスワードとなります。



初期パスワードは、以下のサイトで必ず別のパスワードに変更してください！！！！

URL: <https://sso.meiji.ac.jp/rp/dfw/idm/webmtn/LoginServlet>





## □ Oh-o! Meiji

- ・・・「共通認証システムアカウント」  
を入力することでログインし、利用することができます。

URL: <https://oh-o2.meiji.ac.jp>

## □ Meiji Mail

- ・・・「多要素認証」の設定をしたうえで、Oh-o! Meijiログイン後の  
ポータル画面で確認できる、ID(メールアドレス)とパスワードでログインをすると  
利用することができます。

URL: <https://outlook.office365.com>

## □ マイクロソフトEES

- ・・・個人が所有するPC、タブレットなどにMicrosoft Office製品をインストールして  
利用することができます。ダウンロードや利用の際にはMeiji MailのIDでの認証が  
必要です。また「多要素認証」の設定を完了している必要があります。

URL: <https://www.meiji.ac.jp/isc/msca/of365.html>



## □ 学内Wi-Fiへの接続

- ・ ・ ・ MIND利用講習会を受講済みであれば、利用することができます。  
接続時には、「共通認証システムアカウント」の情報が必要です。

## □ メディア教室/メディア自習室

- ・ ・ ・ 空席があれば、設置PCを自由に使用することができます。  
PCへのログインには、「共通認証システムアカウント」の情報が必要です。  
【注】 生田キャンパスのPCのみ”基盤サービスアカウント”を利用します。

## □ 証明書自動発行機/証明書学外発行サービス

- ・ ・ ・ 自動発行機：学生証と「共通認証システムアカウント」が必要です。  
学外発行サービス：「共通認証システムアカウント」で専用WEBサイトに  
ログインし申請することで、利用することができます。  
(学外発行サービスでは、学割証の発行はできません。)



❑ これまで紹介した情報の詳細は、以下のホームページや配布物を確認してください。くまなく確認して、明治大学の情報サービスをフル活用していきましょう！

## ①明治大学情報サービス利用案内（通称：MINDリーフレット）

配布場所：サポートデスク、メディア支援事務室、学部窓口等

ホームページに掲載：<https://www.meiji.ac.jp/mind/doc/pamphlet/>



明治大学情報サービス利用案内

このリーフレットは明治大学のさまざまな情報サービスを紹介します。  
各サービスの詳しい説明や利用方法は、このリーフレット掲載のホームページを参照してください。

◆明治大学の情報サービスを**利用開始**しよう！

□共通認証システムアカウントの確認・初期パスワードを変更する **会員登録**

「共通認証システムアカウント」は、入学時全員に発行されている大切なアカウントです。  
ID：10ケタの学生番号 / 初期パスワード：入学手続時に申請した、8～16桁の英数字

パスワード変更はこちら **初期パスワードは必ず変更してください！**  
[https://iso.meiji.ac.jp/mv/cfm/username\\_loginServlet](https://iso.meiji.ac.jp/mv/cfm/username_loginServlet)  
※共通認証システムアカウントのパスワードを変更するに、Web Mapのアカウント連携サービス利用アカウントのパスワードも変更する必要があります。

□MIND利用講習会を受講する **会員登録**

大学内設置のパソコンからネットワークを利用したり、持ち込んだパソコンを明治大学のネットワークに接続して利用するためには、MIND利用講習会を**必ず受講する必要があります**。この講習会では、ネットワークの仕組みやマナーを学習します。  
※ MIND (Meiji University Integrated Network Domain) とは、教育研究を主な目的とする明治大学情報ネットワークの総称です。

受講はこちら  
<https://www.meiji.ac.jp/mind/soninar/>  
講習会はWEB上でいつでも受講できます！講習会の受講方法や教材・資料などが確認できます。

□Oh-o! Meijiシステムにログインする **会員登録**

<https://oh-o2.meiji.ac.jp/>  
Oh-o! Meijiシステムは、明治大学の教育支援システムです。メディア授業の受講、授業資料ダウンロード、レポートの提出、授業に関する大事なお知らせを受け取る など、**大学生活に必須**のシステムです。

□学内のWi-Fiに接続する ～MINDネットワーク接続～

<https://www.meiji.ac.jp/mind/wireless/>  
自分のノートパソコン・スマートフォンを大学のネットワーク（MIND）に接続できます。無線LAN（Wi-Fi）・有線LAN（情報コンセントへのLANケーブル接続）が利用できます。MIND利用講習会の受講が必要です。

■大学にはネットワーク利用にあたって守らなければならないことがあります！  
明治大学にはネットワークを利用するためのルールがあります。大学のネットワークは「教育と研究を主な目的」として構築されています。誤った利用をするに、利用停止や利用資格取消などの**厳しい措置**が与えられる場合があります。

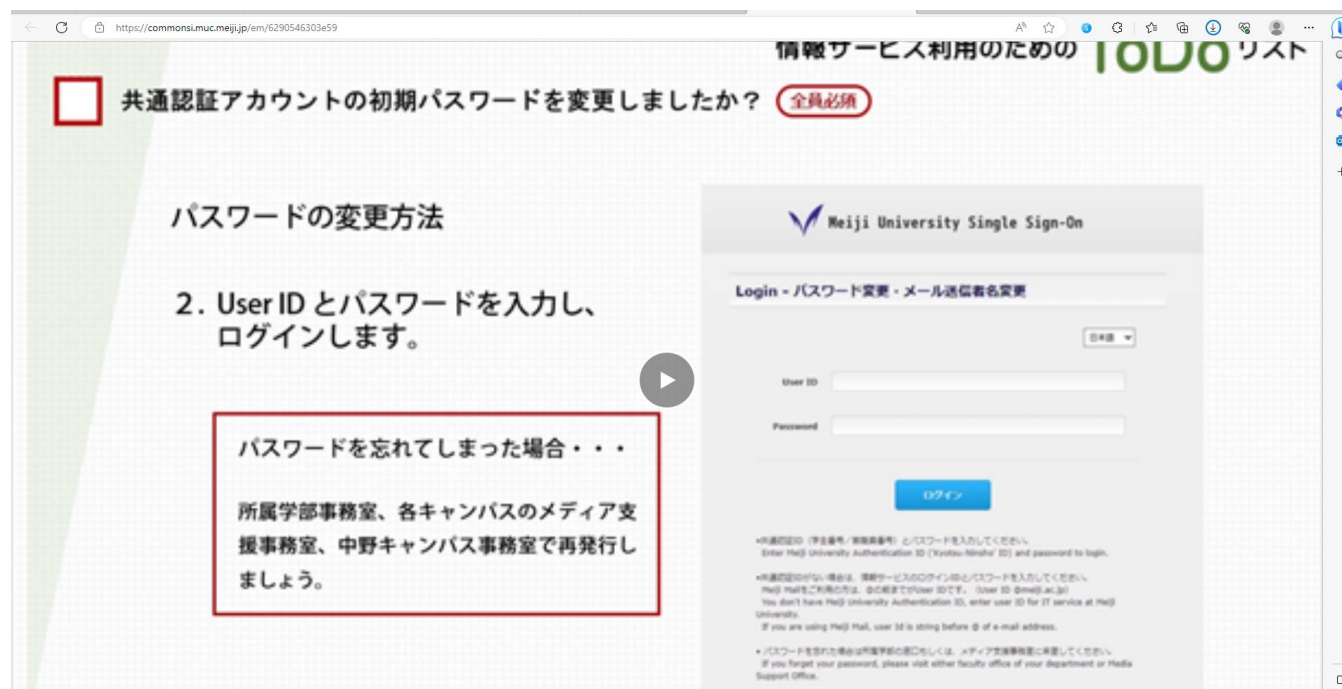
詳しくは、学部や大学前室に掲示されている「MIND利用上の遵守事項ガイドライン」を熟読してください。安全で快適にネットワークを利用しましょう。



## ②情報サービス利用のためのToDoリスト

情報サービスを利用するために必要な準備について、動画で分かりやすく説明しています。  
明治大学公式ホームページ上で見るができます。

URL: <https://www.meiji.ac.jp/wsys/it/todo.html>





## ③明治大学公式ホームページ (<https://www.meiji.ac.jp>)

どんどん検索して掘り下げてみましょう！

The screenshot displays the Meiji University official homepage. The browser address bar shows <https://www.meiji.ac.jp/it/index.html>. The page features a navigation menu on the left with categories like '情報サービス' (Information Services) and 'MINDの利用について' (About MIND usage). The main content area is titled '明治大学情報サービス (パソコン・ネットワーク)' (Meiji University Information Services (PC・Network)). It includes a section for '障害情報' (Disaster Information) with tabs for '障害情報', 'メンテナンス情報', and 'セキュリティ情報'. Below this, there's a section for '明治大学総合情報ネットワーク (MIND) の利用について' (About Meiji University Comprehensive Information Network (MIND) usage), which lists links for '接続と利用' (Connection and Usage), 'アカウントについて' (About Accounts), '学内ネットワーク利用講習会' (In-campus Network Usage Training Session), and '情報サービス利用のためのToDoリスト' (ToDo List for Information Service Usage). At the bottom, there's a section for 'Oh-o! Meijiシステムの利用について' (About Oh-o! Meiji System usage) with links for 'Oh-o! Meijiシステム' and '利用方法' (Usage Method).



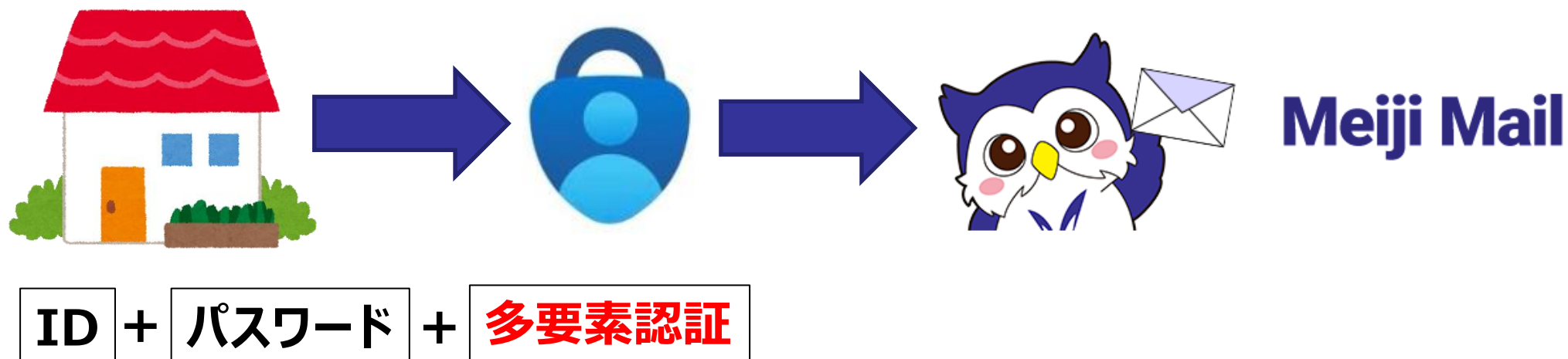
## □ 多要素認証とは？

・・・サービスの利用時にID・パスワードだけではなく、スマホに届く認証コードや指紋など、他の手段も使って本人確認をすることです。





- 「**大学の外**」のネットワークを使って“Meiji Mail”を利用する際には、あらかじめ「**多要素認証**」の設定をしておく必要があります。  
(例) 自宅でMeiji Mailを利用したいとき





- 情報サービスや各システム、セキュリティに関することで困っている…  
そんな時は、「サポートデスク」に問い合わせてみましょう！



駿河台サポートデスク	1 2 号館 7 階	03-3296-4286	<p>開室時間（授業日） 平日 8:30 ～ 19:30 土曜 8:30 ～ 14:00</p> <p>※日・祝日・大学休日は閉室 ※夏季・春季休業、臨時 休業日などの開室時間は、 ホームページで ご確認ください</p>
和泉サポートデスク	メディア棟 1 階 （メディアサービス カウンター内）	03-5300-1190	
生田サポートデスク	中央校舎 5 階	044-934-7711	
中野サポートデスク	低層棟4階	03-5343-8072	

**明治大学独自の情報サービス・セキュリティについての説明は、以上です。**

おつかれさま



**このあとはまた動画に戻り、著作物の利用と引用について、学んでいきます。  
あと少しだけ、がんばりましょう！**



# **MIND利用上の遵守事項について**



- このガイドラインはMIND利用基準第7条に定める遵守事項を動画用に簡単に説明したものになります。詳しいことは最後に紹介しますURLかQRコードにアクセスして読んでおきましょう。
- ガイドラインを十分に理解し、明治大学の一員としてMINDの良識ある利用を心がけてください。







□ MINDでは、以下のような行為は不正利用として禁止されています。

## 禁止事項

- ① 他者になりすましてMINDを利用すること、およびそれを助長すること。
- ② 他人の権利を不当に侵害する情報、公序良俗に反する情報を取り扱うこと。
- ③ 知的財産権により保護された情報を不当に扱うこと。
- ④ 教育・研究、およびその支援に関する目的以外に利用すること。
- ⑤ 特別に許可された場合を除き、営利目的のために利用すること。
- ⑥ 通信の秘密を侵害すること。
- ⑦ MINDの運用に支障を来すような利用をすること。

**もしも、不正利用してしまうと・・・**





**利用停止や利用資格取り消しなどの厳しい措置をとります！**

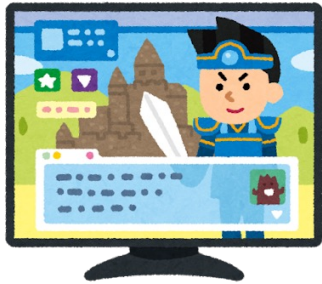
- Webでの履修申請
- 証明書自動発行機
- Oh-o！Meijiシステム
- 授業や研究等でのMINDの利用
- 教室や自習室に設置してあるパソコン
- 各キャンパス図書館のOPAC（ポータルサービス）と貸出用ノートPC
- 図書館が提供する電子ブック・電子ジャーナル・データベース
- 学内の情報コンセント
- 大学の電子メール・その他MINDを利用する全てのサービス



**全て利用できなくなる！**



**MINDは、一般のプロバイダなどでのネットワーク活用とは異なり、「教育・研究及びその支援」以外の目的の利用を禁止しています。例として…**



**× ゲーム・娯楽・趣味**



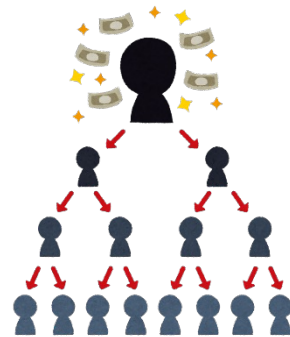
**× 政治活動**



**× 営利目的**  
(ネットショッピングサイト開設など)



**× 特定の宗教の布教など**



**× ねずみ講まがいの行為**



**× 出会い系サイトの運営**



## □ 通信の秘密とプライバシーの保護

MINDでは、電子メールなどを利用して情報をやり取りすることができます。

**他人の電子メールの内容を勝手に見たり、本人の承諾を得ないまま電子メールの内容を他人に知らせることは許されません。**



## □ システムの適正な利用ー 1

MINDは非常に高機能なネットワーク・システムです。システムが円滑に運営されるためには、MINDを支えてるコンピュータ・システムが安全に機能していることが不可欠です。システムの安全の確保にとって最も大きな脅威は、コンピュータ・ウィルスなどのマルウェアです。**出所不明プログラムや電子メールの転送、知らない人から送られてきた添付ファイルを安易に開かないことです。**



## □ システムの適正な利用ー 2

他の利用者の存在やシステムの負荷を考慮せず、大量の電子メールを送受信することなどもシステムの円滑な利用を阻害します。なかなかネットワークにつながらないからといって、**自分の端末装置をネットワークに接続し続けたり、VPN接続等の受け口を独占するようなことも、システム全体の接続状況を悪化させることになります。**



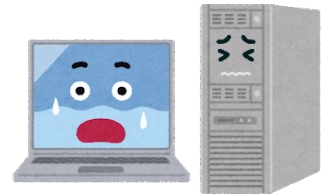
## □ 社会常識に反する行為

ネットワーク上での誹謗中傷や名誉棄損行為、感情の流れにまかせた個人攻撃、不合理な差別行為、ストーカー行為などは、**決して許されるものではありません。**



## □ 遵守事項違反行為に対する措置

MINDの遵守事項を守らない利用者には、**利用資格の取消・停止・変更、その他の教育的措置などがあります。**措置が決定するまで、暫定的に停止が制限され、利用資格の停止が決定すると、停止が解除されるまでMINDにアクセスできません。



IDとパスワードの貸借は詐称行為に相当します。**貸した側の学生と借りた側の学生の両者が措置を受けます。**

**研究室や実験室のPCで違反行為をすると、利用資格の取消などは接続責任者にされます。よって、利用している他の学生も、一同にネットワークの利用ができなくなってしまう。**



## □ コンピュータ犯罪と民事賠償責任

MINDの利用上の違反行為が悪質な場合、コンピュータ犯罪として処罰されたり、**民事上の責任として損害賠償責任を負うこともあります。**

(例：他の利用者のデータを勝手に書き換えたり壊したり、名誉棄損、業務妨害行為、ソフトウェアの違法コピー、など)

**犯罪行為の場合には、刑事事件として警察の捜査対象になります。**



わざとやったのではなくても、その過失の内容と程度によっては、損害賠償責任を負うこともあります。

MINDの規定違反行為及び、その他の不都合な行為をしてしまい、法的責任を負わされる可能性があるときは、速やかに各キャンパスのメディア支援事務室または中野キャンパス事務室の窓口に出してください。







## □ ネットワークの快適な利用に向けて

**大事なことはネットワーク上であっても、一般の社会生活と同様に、社会の一員としての良識に従った利用が必要だということを自覚しましょう。**

**ネットワーク利用者は、相手の人格と生活を相互に尊重し、誰もが快適にネットワークを利用できるよう気配りすることを心がけましょう。**







## □ 遵守事項ガイドライン：

<https://www.meiji.ac.jp/mind/seminar/6t5h7p00000glp8k-att/MINDguidelines2023.pdf>

QRコードでも  
アクセスできます



詳しいことは上記のPDFに掲載しております。  
ぜひ読んでおきましょう！



次は  
確認テストだよ





## 動画視聴後のご案内

以上でMIND利用講習会は終了です。おつかれさまでした。

・動画をスキップすることなく最後まで視聴しており、かつ、最後のクイズで満点であれば受講完了と見なされます。その後、2～3営業日程度で受講済みとしてシステムに登録されます。

・もし最後のクイズで満点を取れていない場合は、再度クイズだけをやり直してください。

・登録状況は、以下のチェックシステムから確認できます。(学内からのみアクセス可)

<https://webapp01.ws.meiji.jp/mind/tool/internet-license/>

